

自然環境教育の取り組み（幼稚園）

＊世界市民として未来社会に貢献できる人格の形成を目指す＊

- 目的
1. 身近な自然・環境に興味や関心をもってかかわり、自然を大切にすることを育む。
 2. 直接体験を通して、五感を磨き、探究心・好奇心・思考力・表現力を養う。
 3. 身近な動植物の観察や世話を通し、生命や食物を大切にすることを育む。

| | | 第1期（4月～5月） | 第2期（6月～7月） | 第3期（8月～10月） | 第4期（11月～12月） | 第5期（1月～3月） |
|-------------|----|---|--|---|--|---|
| ね ら い | 年少 | ・身近な春の自然に触れて遊ぶ。 | ・身近な動植物に触れて遊ぶ。 ・夏の自然に触れて遊ぶ。 | ・夏の自然や動植物に触れて遊ぶ。 ・秋の自然に触れ、興味や関心をもつ。 ・秋の自然に親しみ、見たり、触れたりして遊びに取り入れる。 | ・身近な自然に触れながら、季節の移り変わりに興味や関心をもつ。 ・身近な自然や生活の変化に気づき、冬の訪れを知る。 | ・冬の自然に親しみ、見たり触れたりして遊ぶ。 ・冬から春にかけての自然事象に興味や関心をもち、遊びを楽しむ。 |
| | 年長 | ・春の自然に、興味や関心をもち、遊びに取り入れる。 | ・植物を通し、生命の不思議さや面白さを感じる。 ・夏の自然や動植物に興味をもち、遊びに取り入れる。 | ・夏の自然について、話したり調べたりする。 ・夏から秋への自然の変化に目を向け、遊びに取り入れて楽しむ。 ・秋の自然の自然を通し、感じたことを表現したり、遊びに取り入れれたりして遊ぶ。 | ・身近な自然に触れながら、冬の訪れに興味や関心をもつ。 ・自然環境の変化に気づき、遊びに取り入れる。 | ・冬の自然の中について、確かめたり、発見したりしながら遊ぶ。 ・冬から春にかけての自然事象に興味や関心をもち遊びに取り入れる。 |
| 園 全 体 | | ○春の自然に触れる （園庭、池田自然広場、小川公園） ・種拾い ・花摘み ・石集め ・葉探し ・虫探し ・図鑑で調べる ・草相撲 ○あおぞら農園 ・チューリップ摘み ・いも植え（土の感触） ・クラスの畑づくり （苗植え、水やり、雑草抜き） ○飼育物に親しむ （ザリガニ、カブトムシ、クワガタ、オタマジャクシ） ○朝顔の植え・観察 ○春の遠足 | ○夏の自然に触れる ・泥遊び ・水遊び ○虫探し ・図鑑で調べる ○クラスの畑の世話 ○ミニ遠足（月寒公園、上野幌西公園他） （幼虫から成虫になる様子を観察） | ○秋の自然に触れる ・空の高さ・空気 ・落ち葉拾い ・落ち葉集め ・模倣遊び（面、髪飾り） ・どんぐり ・くるみ拾い ・チューリップ球根植え ・いもほり（土の感触・収穫の喜び） ・収穫（キュウリ、レタス、ナス、シソ、トマト、ピーマン他） ・種取り | ○秋、冬の自然に触れる ・雪あそび（雪の感触） ・雪の結晶・霜柱探し | ○冬の自然に触れる ・外気の冷たさ ・気温による雪質の違い ・氷探し ・雪だるま ・色水遊び ・そり遊び ・氷づくり ○雪中豆まき運動会 |
| 年 少 | | ○園庭で春探し ・種拾い ・石集め ・芽 ・匂い ○池田自然広場を知る ○あおぞら農園を知る ○春の遠足（円山動物園） | ○虫探し ・図鑑で調べる ○クラスの畑の世話 ○ミニ遠足（月寒公園、上野幌西公園他） | ○秋の遠足（サッポロさとらんど） ・芝生に寝転ぶ ・動物の観察 ・匂い | | |
| 年 長 | | ○園庭で春探し ・種拾い ・草花探し ・石集め ・芽探し・虫探し ・図鑑で調べる ○あおぞら農園 ・観察 ・雑草抜き ・水やり ・いも日記 ○春の遠足（小樽水族館） ・魚 ・海の生き物 ・潮風 | ○ミニ遠足（滝野すすらん公園） | ・クラスの畑、作物収穫・いもほり ○秋の遠足（戸田記念墓地公園、厚田） ・バッタ・トンボ・蛙・リス・クワガタ・セミ他 | | ○冬の遠足（滝野すすらん公園） |
| 備 考 | | ○畑の整備・苗・種の購入 ○自然の事象が感じられるような ・紙芝居・絵本の読み聞かせ（～5期） | | | | |